

## 鉄骨製作管理技術者 受験案内

鉄骨製作管理技術者の資格は、鉄骨加工を行う上で、製作計画の立案から、製品の引渡しまでの一貫した管理を行うために必要な知識・対応能力を有する技術者に与えられる資格であり、「大臣認定のための工場性能評価」の「性能評価基準」において、基準充足資格者の一員として位置付けられています。この案内は、新たに「鉄骨製作管理技術者」資格を取得されようとする方のためのもので、一般社団法人鉄骨技術者教育センターが主催する 2026 年度新規試験の申込方法などを記載しております。

### I. 受験資格改定について

2022 年 4 月 1 日付けで受験資格の改定を行いました。改定の概要は次のとおりです。

#### (1) 必要実務経験年数を満足する前に受験が可能

- ☆ 従来は必要実務経験年数を受験申請時に満足している必要がありましたが、今後はこれを満足していなくても受験が可能となります。
- ☆ 必要実務経験年数を満足せずに受験して合格した場合は、これを満足するまで登録申請はできません。また、登録申請は合格から 4 年以内に行わなければなりません。
- ☆ 合格から 4 年以内に学歴に応じた必要実務経験年数を満足できる見込みがあれば、在学中に受験することも可能です。
- ☆ 登録日は、必要実務経験年数を満足して受験した場合は合格した次の年度の 4 月 1 日ですが、**必要実務経験年数を満足せずに受験した場合は、登録申請後の 10 月 1 日又は 4 月 1 日となります。**登録の有効期間は、登録日の 4 年後の年度の 3 月 31 日までです。（登録日が 4 月 1 日の場合は 5 年間、10 月 1 日の場合は 4 年半となります。）

#### (2) 必要実務経験年数の短縮（1 級）

- ☆ 「短大、高専」以下の区分を 1 年、「上記以外」の区分を 2 年短縮します。

#### (3) 実務経験が不要となる保有資格の追加（2 級）

- ☆ 従来の二級建築士以上、WES2 級以上に加え、技術士（建設部門）、建築鉄骨製品検査技術者または建築鉄骨超音波検査技術者の資格を保有していれば、受験と登録申請に際して実務経験は不要となります。

### II. 資格者登録までの流れ

試験を申請・受験して合格された方は、登録申請の手続きを経て資格者として登録されます。登録が行われると 4 月 1 日又は 10 月 1 日から 4 年後の年度の 3 月 31 日まで有効の登録証が発行されます。

#### 1. 試験

必要実務経験または所定の資格を有する方 **申請ルート A** および、試験合格後 4 年以内に必要実務経験を満足できる方または所定の資格を取得予定の方 **申請ルート B** が受験申請をすることができます。受験申請後に申請ルートを変更することはできません。

## 2. 登録

**申請ルート A** は、試験に合格した年度の所定の期間に登録申請を行うことにより、翌年度の 4 月 1 日から有効の登録証が発行されます。なお、試験に合格した年度以外での申請はできません。

**申請ルート B** は、試験合格日から 4 年以内の所定の期間に登録申請を行うことにより資格者として登録することが出来ます。

## Ⅲ. 試験について

### 1. 試験日時

①試験日 **2026 年 10 月 17 日 (土)**

②試験時間

	注意事項説明	試験
1 級	09 : 45 ~ 10 : 00	10 : 00 ~ 12 : 00
2 級	13 : 45 ~ 14 : 00	14 : 00 ~ 16 : 00

※ 受付に時間がかかることが予想されますので、遅くとも試験開始時間 30 分前には会場にお越しください。

※ 試験開始時間 20 分前には、受付を済ませ着席してください。

### 2. 試験会場

受験地	試験会場	定員 (名)	会場所在地
北海道	会議・研修施設 ACU/アキュ	152	北海道札幌市中央区北 4 条西 5
宮 城	ハーネル仙台	150	宮城県仙台市青葉区本町 2-12-7
東 京	TOC 有明	600	東京都江東区有明 3-5-7
石 川	石川県建設総合センター	120	石川県金沢市弥生 2-1-23
愛 知	名古屋サンスカイルーム	254	愛知県名古屋市中区錦 1-18-22
大 阪	サンライズビル大阪	362	大阪府大阪市中央区備後町 2-6-8
広 島	RCC 文化センター	99	広島県広島市中区橋本町 5-11
香 川	サン・イレブン高松	120	香川県高松市松福町 2-15-24
福 岡	福岡商工会議所	232	福岡県福岡市博多区博多駅前 2-9-28

※ 申込受付は先着順とし、定員を超えた場合には他の空いている会場での受験を指定する場合がありますので予めご了承ください。

### 3. 受験資格

- 1) 受験申請時に下記に示す学歴または資格に該当する実務経験年数を有する者。
- 2) 受験申請時には1)を満足しないが、合格後4年以内にこれを満足することができる者。

#### ① 1級試験

学歴又は資格	必要実務経験年数※1※2	
	指定学科※3	指定学科以外
大学院・大学・高専の専攻科	1年以上	3年以上
短大・高専	2年以上	4年以上
専修学校の専門課程 (修業年限2年以上)	2年以上	X
高校	4年以上	6年以上
鉄骨製作管理技術者2級	(資格取得後)2年以上	
上記以外	8年以上	
次の資格を有する者は、上記に関係なく受験可 ①一級建築士 ②技術士(建設部門) ③溶接管理技術者認証基準(WES8103)1級以上		

#### ② 2級試験

学歴又は資格	必要実務経験年数※1※2	
	指定学科※3	指定学科以外
大学院・大学・高専の専攻科	1年以上	2年以上
短大・高専	1年以上	2年以上
専修学校の専門課程 (修業年限2年以上)	1年以上	X
高校	2年以上	3年以上
上記以外	5年以上	
次の資格を有する者は、上記に関係なく受験可 ①二級建築士以上 ②技術士(建設部門) ③建築鉄骨製品検査技術者 ④建築鉄骨超音波検査技術者 ⑤溶接管理技術者認証基準(WES8103)2級以上		

※1 実務経験年数は、学歴については卒業又は修了後に、資格については資格取得後に※2に示す実務に従事した期間の合計とする。

※2 実務とは以下のものをいう。

- ①鋼構造物を製作または検査する企業、事業所等における建築鉄骨の設計・工程管理・品質管理・検査・施工管理
- ②建設会社、設計事務所等での鉄骨建築物の設計・検査・工事監理・施工管理
- ③官公庁における建築行政、営繕
- ④大学、研究所等における建築に関する研究・教育等

※3 指定学科とは、以下のものをいう。

- |                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| ①建設系            | (建設系学科の例)               |
| ②金属材料系          | 建築学科、建築デザイン科、建築システム工学科、 |
| ③機械系            | 環境工学科、住居学科、都市工学科、衛生工学科、 |
| ④電気系            | 土木工学科、構造工学科、社会建設工学科、    |
| ⑤その他当センターが認めるもの | 農業土木科                   |

※職業訓練校を卒業の者は、ホームページ掲載の【受験申請チャート】をご参照ください。

### 4. 試験の構成・出題形式

試験は筆記試験とし、択一形式(マークシート)で行います。

出題は日本語(漢字にルビ無し)で行います。

### 5. 試験分野及び出題比率

建築鉄骨の製作管理に関する事項について、下記の分野から所定の問題数を出題します。

出題分野		①鉄骨構造	②鉄骨加工	③品質管理	④安全衛生	建築法規	計
出題数	1級	9	20	15	3	3	50問
	2級	4	25	15	3	3	50問

## 6. 申込方法（提出書類）

試験受験申請後に申請ルートを変更することはできません。受験申請で選択されたルートで試験、登録の手続きが行われますので申請ルート B を選択される方は登録申請までのフローをよくご確認いただき試験合格後、4年以内に資格要件を満たせることを確認して申請してください。

### 申請ルート A : 必要実務経験又は所定の資格を有する方

#### ■ 受験申請書 <必ず "申請ルート A" の申請書に記入してください>

- ※写真は同一のものを2枚貼付してください。（最近6ヶ月以内撮影のもの）
- ※写真の裏面に受験者確認のため必ず氏名を記入してください。

#### ■ 実務経験証明書

- ※現在までの実務経験を記入してください（資格保持により実務経験が不要となる方は、記入する必要ありません）。
- ※実務経験年数が1級受験者で8年未満、2級受験者で5年未満の方は、学歴または資格所有を証明できるもの（卒業証書のコピー（A4へ縮小）、卒業証明書または資格証のコピー）を必ず添付してください。

#### ■ 添付書類貼付用紙

- ※資格保持により受験する方は、資格証のコピーを必ず貼付してください。
- ※払込用紙（受領証）のコピーを必ず貼付してください。

	実務経験年数 <u>8年以上</u>	実務経験年数 <u>8年未満</u>
1級受験	添付書類なし	学歴又は資格所有を証明できるいずれかの書類 ・卒業証書のコピー（A4縮小）※1※2 ・卒業証明書（原本）※1※2 ・資格証のコピー※1
	実務経験年数 <u>5年以上</u>	実務経験年数 <u>5年未満</u>
2級受験	添付書類なし	学歴又は資格所有を証明できるいずれかの書類 ・卒業証書のコピー（A4縮小）※1※2 ・卒業証明書（原本）※1※2 ・資格証のコピー※1

- ※1 氏名が旧姓の場合は、公的証明書（運転免許証等）を必ず添付してください。
- ※2 外国語の場合は、和訳したものを必ず添付してください。

### 申請ルート B : 試験合格後4年以内に必要実務経験を満足できる又は所定の資格を取得見込みの方

#### ■ 受験申請書 <必ず "申請ルート B" の申請書に記入してください>

- ※写真は同一のものを2枚貼付してください。（最近6ヶ月以内撮影のもの）
- ※写真の裏面に受験者確認のため必ず氏名を記入してください。

#### ■ 現在までの実務経験

- ※実務経験がある方は、現在までの実務経験を記入してください。
- ※振込用紙（受領証）のコピーを必ず貼付してください。

※申請ルート B の方は、添付書類は必要ありません。合格後、登録申請の際に提出いただきます。

## 7. 受験料（1、2級同額）

受験料	払込方法及び払込先	
<b>14,300円</b> <b>（税込）</b>	<b>払込方法</b>	※ 手数料は各自でご負担ください。 ※ 郵便局備え付けの払込用紙（払込取扱票）をご利用ください。 ※ 払込用紙（受領証）のコピーを貼付欄に貼付してください。
<b>《内訳》</b> 本体 13,000 円+ 消費税 10% 1,300 円	<b>払込先 （郵便局）</b>	<b>【口座番号】</b> 00180-7-515046 （銀行振込利用の場合 ゆうちょ銀行 店名 〇一九店 当座 0515046） <b>【口座名義】</b> 鉄骨技術者教育センター 管理 学科試験口

※ 1・2級問わず受験人数分まとめてお振込可能です。

まとめてお振込された場合、どなたの分の受験料かわかるよう、振込用紙（受領証）の余白に該当する受験者の氏名を全員分記載のうえ、人数分コピーし、各受験者の申請書にそれぞれ添付してください。

A4 サイズの場合は無理に貼り付けせず、申請書とともに同封してください。

※ 一度払い込まれた受験料は、いかなる場合も（新型コロナウイルス感染も含む）返金いたしませんのでご注意ください。

※ 手数料について、領収書の発行はしていません。

※ 適格請求書の取り扱いについて **当センター 適格請求書 登録番号：T8-0100-0502-9357**

当受験案内と払込受領証をセットで保存することで、適格請求書の要件を満たすこととなります。

※ **海外から送金される方は必ず入金前にメールでご連絡ください。** [info@seec.or.jp](mailto:info@seec.or.jp)

## 8. 申込先

申 込 先	申 込 期 限
<b>（一社）鉄骨技術者教育センター 鉄骨製作管理技術者 学科試験係</b> 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 2 1 - 7 HF 日本橋兜町ビルディング 管理技術者専用 T E L 03-6661-1040 F A X 03-3667-6960	<b>7月10日（金）</b> <b>必着</b>

（個人情報について）

ご記入された個人情報については、当センターが責任をもって管理し、本試験の実施のためにのみ使用します。

### <申込時の注意事項>

・**普通郵便ですと到着までに 4～5 日ほどかかります。**

**申込期限間近に発送される場合は、速達便や宅急便等早めに届く方法をご利用ください。**

・受験申請書の到着確認は出来かねますので、ご心配な方は追跡確認が可能な方法で発送ください。

・申請の際は、発送前に必ず申請書類のコピーを取り、控えとしてください。

・申請後に住所等の変更がある場合は、速やかに当センターまでご連絡ください。

### <車いすでの受験希望について>

・車いすで受験希望の場合は、受験申請前に事務局までご連絡ください。

・試験会場によって受入可否が確認を行います。対応が困難な場合や、ご希望に沿った配慮を行うことができない場合がございます。

・事前にお申し出が無い場合、受験できない場合がございます。

## 9. 受験票の送付

- ・2026年9月上旬（予定）
- ・受験票がお手元に届きましたら、内容を確認し、大切に保管ください。
- ・9月下旬までに届かない場合や紛失した場合は、速やかに当センターまでご連絡ください。

## 10. 合否の発表

- ・2026年11月下旬（予定）に書面郵送にて通知
- ・電話やメールによる合否の問い合わせには一切お答えできません。

## 11. 登録に関する事項

- ・登録しなければ、「鉄骨製作管理技術者」資格は取得出来ません。
- なお、登録申請書等は、合否の発表時に同封して郵送いたします。

### ① 登録手続き等

	申請ルート A	申請ルート B ※試験合格より4年以内に申請が必要
登録申請の時期	■ 2026年11月中旬～12月上旬（予定）	登録要件を満足した後 ■ 4月1日登録日の提出期限/3ヵ月前（12月31日迄） ■ 10月1日登録日の提出期限/3ヵ月前（6月30日迄）
登録手数料	1, 2級とも 6,600円（消費税込） 《内訳》 本体 6,000円 + 消費税 10% 600円 ※ 適格請求書の取り扱いについて 当センター登録番号：T8-0100-0502-9357 受験案内と払込受領証をセットで保存することで、適格請求書の要件を満たすことになります。	
必要書類	1) 新規登録申請書 2) 証明写真 1枚	1) 新規登録申請書 / 実務経験証明書 2) 証明写真 1枚 3) 学歴又は資格に応じて必要とされる書類 (卒業証書の写し・卒業証明書・資格証の写し等)
登録の有効期限	登録年月日より5年間 (2027年4月1日～2032年3月31日)	■ 12月31日迄に申請→翌年の4月1日～ 4年後の年度の3月31日 ■ 6月30日迄に申請→同年の10月1日～ 4年後の年度の3月31日

### ② 登録の更新

- ・登録の有効期間満了の前1年以内に、1・2級それぞれの更新講習（資格取得後15年目以降の更新は書類審査）を修了（合格）し、更新登録をする必要があります。詳しくは、ホームページをご覧ください。

## 【 よくある質問 】

### ■ 試験対策の講習会はありますか？

当センターでは試験のための講習会は行っておりません。

全構協 所属団体（支部・組合）が開催しておりますので、**各所属団体（支部・組合）**にお問い合わせください。

### ■ 振込はまとめてネットバンキングで振り込んでもよろしいですか？

同じ内容（同口座・同金額）の場合のみ、まとめてお振込可能です。

ネットバンキング等からお振込する場合は、ゆうちょ銀行の口座へお振込みください。（P.5 7. 受験料 払込先 参照）

《まとめてお振込する場合の注意点》

- ・どなたの分の受験料が判りかねるので、振込用紙（受領証）の余白に該当する受験者の氏名を全員分記載のうえ、人数分コピーし、各受験者の申請書にそれぞれ添付してください。
- ・A4 サイズの場合は無理に貼り付けせず、申請書とともに同封してください。

### ■ 受験資格について、どこに該当するのか分かりません

ホームページ「鉄骨製作管理技術者 学科試験」内「案内・申請書一覧」の【受験申請チャート】をご参照ください。

海外の学校を卒業した場合は、学歴を証明するものをご提出いただけましたら日本の学校卒業と同様の扱いとなります。

【受験申請チャート】を見ても解決しない場合、また、ご質問、ご不明な点は、当センターにお問い合わせください。

### ■ 領収書は発行していますか？ インボイス番号を教えてくださいませんか？

当センター 適格請求書 登録番号：T 8-0100-0502-9357

受験料・登録料の手数料について、個別に領収書の発行はしていません。

受験案内、またはホームページ「鉄骨製作管理技術者 概要」内「3.4 費用・手数料」掲載の「鉄骨製作管理技術者 手数料 PDF」と、払込受領証をセットで保存することで、適格請求書の要件を満たすことになります。

### ■ まとめて同じ封筒に入れて送付してもよろしいですか？

まとめて送っていただいても構いません。

ただし、鉄骨製作管理技術者・建築鉄骨検査技術者は区別して送付してください。

### ■ 1級・2級を両方受験は可能ですか？

1級が午前、2級が午後から試験開始ですので両方受験可能です。

### ■ 受験地を変更できますか？

一度お申込みいただいた受験地の変更はできません。ご注意ください。

### ■ 受験をキャンセルしたいのですがどうしたら良いですか？

一度払い込まれた受験料は、いかなる場合も（新型コロナウイルス感染も含む）返金いたしません。

ご連絡は電話ではなく、受験票の余白に欠席理由をご記入のうえ、FAX（03-3667-6960）にてお知らせください。

### ■ 定員オーバーについて

早々に定員がオーバーした場合は、ホームページ「新着情報」に掲載します。

定員オーバーのお知らせ掲載がない会場は、確認せずお申込みください。定員オーバーによるキャンセルは返金いたします。

申込期限間際にお電話いただいても、定員に入れるか否かはお答えしかねます。

### ■ 送付先が海外の場合

・申込方法は通常と変わりませんが、送付先の住所標記・会社名は英語表記で記載ください。（中国を除く）

・メールで連絡する場合がございますので、メールアドレスを記載ください。



〒103-0026

東京都中央区日本橋兜町21-7 HF日本橋兜町ビルディング

管理技術者専用 TEL: 03-6661-1040 FAX: 03-3667-6960

ホームページ: <https://www.seec.or.jp>

E-mail: [info@seec.or.jp](mailto:info@seec.or.jp)